

12月  
定例会



VOL. 51

# いかた 議会だより

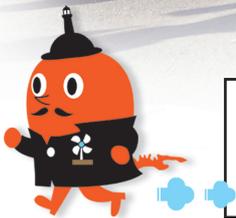
平成30年(2018年)2月発行

編集 伊方町議会

議会だより編集委員会

電話 0894-38-2662

## 三崎健康マラソン大会



平成30年1月3日(水)

三崎健康マラソン大会が開催され、当日は天候にも恵まれ参加者は寒さにも負けず最後まで頑張りました。

### 今回の主な内容

第51回定例会の動き・主な決定事項	2P~3P
第46回臨時会	3P
いっぱん質問	4P~6P
第2回議員研修会	6P~7P
議会日誌・委員会報告	8P

## 12月定例会の動き

第51回定例会は、12月20日～22日に開催され、上程された議案（報告2件、条例11件、補正予算9件、契約1件、取得1件、その他4件）は、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

### 【主な決定事項】

#### 報 告

##### 町長の専決処分事項報告

議決が必要な事項の内、予め議会において町長の権利で執行し、事項の執行結果を報告（1件）  
公用車の車両事故を報告

##### 町長の専決処分事項報告

（平成 29 年度伊方町一般会計補正予算（第 3 号））

補正額 1,386 万 7 千円 補正後の額 89 億 6,125 万 7 千円  
補正理由 選挙執行費

#### 条 例

##### 伊方町在宅高齢者共同生活支援施設条例の一部を改正する条例制定

在宅高齢者共同生活支援施設を指定管理者制度とするための改正

##### 伊方町営土地改良事業施行条例の一部を改正する条例制定

土地改良法等の一部を改正する法律の施行による改正

##### 伊方町公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例制定

教員住宅の所管替えを行い、公共賃貸住宅とするための改正

##### 伊方町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定

平成 30 年度からの水道料金の改定 平成 31 年度からの水道料金の改定

##### 伊方町下水道条例の一部を改正する条例制定

平成 30 年度からの下水道使用料の改定

##### 伊方町小規模下水道条例の一部を改正する条例制定

平成 30 年度からの小規模下水道使用料の改定

##### 伊方町戸別合併処理浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定

平成 30 年度からの戸別合併処理浄化槽使用料の改定

##### 伊方町議会議員の議員報酬及び期末手当並びに費用弁償支給条例の一部を改正する条例制定

国の指定職及び特別職及び県内市町の特別職の準拠に伴う改正

##### 伊方町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定

国の指定職及び特別職及び県内市町の特別職の準拠に伴う改正

##### 伊方町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定

人事院及び愛媛県人事委員会勧告等による改正

##### 伊方町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う改正

#### 契 約

##### 三崎種苗生産施設改修工事請負契約の変更締結

変更前 114,264,000円 変更後 119,946,000円

変更理由 事業量変更による増額

#### 財産の取得

##### 町内全小学校情報機器の取得

取得価格 18,576,000円

取得の相手方 株式会社 ほうきょう（松山市）

ホームページで会議録を  
掲載してるダンディー



事業概要・・・児童・生徒用パソコン79台、教師用パソコン6台、プロジェクタ6台、ネットワーク機器・ソフトウェア1式、ホスト用パソコン1台

会 計 名	補 正 額	補 正 後
一般会計(第 4 号)	724, 506	9, 685, 763
国民健康保険特別会計(第 2 号) 事業勘定	△ 975	2, 012, 791
直営診療施設勘定	△ 11, 738	500, 890
後期高齢者医療保険特別会計(第 1 号)	△ 2, 744	168, 548
介護保険特別会計(第 2 号)	42, 090	1, 280, 905
介護サービス特別会計(第 1 号)	316	16, 623
公共下水道事業特別会計(第 1 号)	△ 1, 133	227, 630
小規模下水道事業特別会計(第 1 号)	△ 909	81, 486
特定地域生活排水処理事業特別会計(第 1 号)	2, 414	43, 237
水道事業会計(第 1 号) 収益的支出	1, 543	360, 772
資本的支出	△ 42, 930	676, 859

**その他**

**愛媛県市町総合事務組合理約の変更**

組合の共同処理事務構成団体である東温市を脱退させるための規約改正

**愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分**

組合の共同処理事務構成団体である東温市の脱退に伴う財産処分

**議会運営委員会の閉会中の継続調査**

議会閉会中における委員会活動の継続を決定

**原子力発電対策特別委員会の閉会中の継続調査**

議会閉会中における委員会活動の継続を決定



**行政視察**

10月18日から20日までの間、茨城県東海村において、原子力発電に関し、燃料の製造、廃止措置及び使用済燃料乾式貯蔵施設の先進事例をはじめ、東京都内における地域産品PRの現状について行政視察を実施しました。(議会初日に委員長報告いたしました。)



**第 46 回 臨 時 会 報 告**

第46回臨時会が、2月9日に開催され、上程された議案は、いずれも原案のとおり可決されました。

**契 約**

**町道豊之浦地区内 1 号線道路新設工事請負契約の変更締結**

変更前 55, 944, 000円 変更後 62, 155, 000円

変更理由 事業量変更による増額

**九丁漁港海岸保全施設整備事業請負契約の変更締結**

変更前 53, 568, 000円 変更後 51, 020, 000円

変更理由 事業量変更による減額

**町道湊浦奥線道路改良工事請負契約の変更締結**

変更前 66, 744, 000円 変更後 62, 147, 000円

変更理由 事業量変更による減額

**三崎公民館解体工事請負契約の締結**

請負金額 変更前 41, 580, 000円 変更後 52, 927, 000円

契約の相手方 堀田建設株式会社 伊方支店

変更理由 事業量変更による増額

## いっぱい質問



末光勝幸議員

### 指定管理料について

#### 問

平成28年度における主な施設の指定管理料の支出実績は、亀ヶ池温泉1, 084万円、きらら館1, 035万円、アグリトピア1, 070万円、はなはな964万円、スポーツセンター3, 201万円となっており、これらの施設だけで合計7, 354万円となっている。

指定管理を受けている事業所の従業員の方はそれぞれ努力されているとは思いますが、「赤字が出たので指定管理料をお願いしません。」といった安易な構造になっていないか。町民のために更なる経営の合理化を進める考えはないか。

#### 答

指定管理者制度は、公の施設のため、その管理に民間の能力を活用するとともに、その適正な管理を確保する仕組みを整備し、住民サービスの向上や経費の削減等を目的に、平成15年度の地方自治法の一部改正により導入されたものである。

現在伊方町では、亀ヶ池温泉、きらら

館、瀬戸アグリトピア、佐田岬はなはな等の産業関連施設の他、伊方スポーツセンター及び福祉施設のデイサービスセンターなどで導入している。

議員指摘の「町民のために、更なる合理化への努力が必要とされている。」という点については、私も同感で、これら施設の設置目的として掲げている町民の健康と福祉の増進、特産品の普及、観光産業の振興、スポーツ振興、町民の体力の向上等に向けて、利用者の満足度と利用率の向上を実現していくことが第一であると考えている。

それとともに、財政的負担の軽減を図るために、指定管理料の決定にあたっては、指定管理者から提出される現年度の決算見込額を基本とした収支計画書をもとに協議し、過度の収入の減額、管理経費の増額の要因やより効果的な経費軽減等の経営合理化策などについて詳細に聞き取り調査を行い、適正な管理料となるように努めており、安易な赤字補てんにならないよう今後も注意を払いたい。

さらに、観光や特産品販売等に係る施設については、集客数や売上が増加が非常に重要であることから、町としては、これらについての対応策を求めるとともに、施設の増強、販売力の強化、イベントの実施、特産品のブランド化等の面からも支援を行っており、経営の合理化等について、常に問題意識を持ち、指定管理者と連携し改善策を探ってまいります。

(町長)



### 無電柱化への取組みについて

#### 問

現在、日本には3, 500万本を超える電柱があるといわれている。昨年末に無電柱化推進法が施行され、電線などを地中に埋め、電柱を無くしていく無電柱化を進めようという機運が高まっている。

東日本大震災では、大量の電柱が倒れて復旧の障害になったように、無電柱化が進めば、街の防災性はかなり高まっていくことが予想される。電柱が無ければ、歩行者や車イスでの通行がしやすくなるし、景観も向上する。

現在、1km当たり5億円程度の高額な費用がかかるといった問題はあるが、発電所を擁する伊方町として、特色のあるまちづくりを展開していくうえで、せめて役場前周辺の道路だけでも無電柱化へ取組むことができないかと考えている。

そこで、1年余りを経過した高門町政の新たな政策の一つとして、これを推進する考えはないか伺う。

#### 答

平成28年12月に施行された「無電柱化の推進に関する法律」では、災害の防止、安全・円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るために無電柱化の推進に関し、基本理念、国の責務をはじめ、その推進計画の策定等が定められている。

本町においても、国道、県道を含め道路区域だけでも約950本の電柱が設置されており、議員提案の無電柱化への取組については、日常生活はもとより、災害への備えや、良好な景観

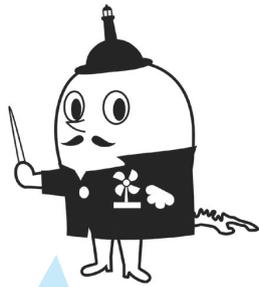
形成に対する効果については十分に理解しており、大変重要な取り組みであると認識している。しかしながら、実現に向けては、電気・通信の各事業者及び国、県の関係機関等との協議・調整をはじめ、供給先使用者の協力体制の整備等のソフト面での対策が必要である。

さらにハード面においては、歩道が少ない等の道路事情による埋設場所、地上機器の設置スペースなどの施工上の問題点、電気通信線路の不可視化に伴うメンテナンスへの対応等、様々な諸問題の解決が必要であり多額の費用が伴うことも事実である。

加えて、無電柱化推進法の施行に伴い、事業化に向けてのスキームの変更も想定をされることから、これらの状況等を考慮し、総合的に検討していくことが重要であると考えている。

したがって、今後においては、現状を踏まえ、たうえて情報収集に努め、愛媛県及び各自治体の動向も注視し、事業者や関係機関の意見も伺いながら実現の可能性を模索するとともに、「推進に関する施策」について、慎重に検討してまいりたい。

(町長)



定例会は、3・6・9  
・12月に開催されるダン  
ディー  
傍聴できるダンディー



木嶋英幸議員

## 環境保全対策について

### 問1

先日、愛媛県の先生方で組織している愛教研の西宇和支部清掃活動に参加し、海岸の漂着ごみを収集したが、この活動を通じて実感したことは、可燃ごみと不燃ごみが混在する中、どのようなごみでも入れて出せるような「ボランティアごみ袋」の必要性である。そこで、町はこのような袋を準備し、必要に応じて配付する考えはないか。

### 答1

毎年7月に実施しているクリーン運動では、限られた枚数ではあるが、町の指定袋等を支給しており、議員が参加した海岸清掃活動においても、町の指定袋を無料で支給した。

地区の清掃活動、ごみステーションの清掃等ほとんどのボランティア清掃活動においては、活動参加の皆様方にごみ袋をご用意していただいていた。

このような状況などから町では、ボランティアなどの活動に使用していただくため、現在、「ボランティア専用ごみ袋」の製作に取り組みしており、来年度からの清掃活動などに使用していただけるよう準備を進めている。

また、一般廃棄物最終処分場の延命化のため

にも、「ボランティア専用ごみ袋」については、どのようなごみでも入れて出すのではなく、「もやすごみ」と「埋立ごみ」の2種類を作成して、町民の皆様方に分別の協力をお願いしたいと考えている。

(町長)

### 問2

漂着ごみの種類としては、宇和海側では魚養殖に使われる発泡スチロール、瀬戸内側では広島のカキ養殖に使われるプラスチックパイプが大半で、ごみの種類に明らかに違いがある。

このようなごみは、「マイクロプラスチック」、「マイクロビーズ」などの発生源となり、動物をはじめ人間にも悪影響を及ぼすものとして海洋環境にとって大きな問題となっているが、町はこのような漂着ごみの撤去について、今後どのように取り組むのか。

### 答2

海岸の漂着ごみについては、本町のみにならず全国的な問題となっており、特に本町においては、総延長約151キロメートルと非常に長い海岸線を有しており、しかも、瀬戸内海と宇和海の両方の海からの漂着物が流れ着くという特異な地形も相まって頭の痛い課題の一つである。

これらの問題については、国においては、海岸漂着物の円滑な処理及び発生抑制を図るため、平成21年7月に「海岸漂着物処理推進法」を制定しており、愛媛県においては、「愛媛県海岸漂着物対策推進地域計画」を作成し、総合的、効果的に海岸漂着物対策の推進を図ることとされており、町においては、「マイクロプラスチック

ク・マイクロビーズ」の発生源となっていているプラスチックごみも含め、地域の方々の協力をいいただきながら、愛媛県との連携も密にし、補助事業の活用なども積極的に利用し、継続的に取り組んでまいりたい。(町長)

### 問3

地元の方たちのアンケートの調査結果では、伊方町の良い所の必ず上位に、両方の海を眺ながら走る景色の素晴らしいメロディーラインがあるが、現状は、道路沿いに雑木などが伸び、海の見える所はほんの僅かなうえ、粗大ごみと思われるような物がかなり目につく所に放置されており。このような現状に非常に違和感を持っている。

そこで、町の観光資源でもあるメロディーラインの景観を向上させるために、これらを撤去する考えはないか。

### 答3

明らかな粗大ごみであれば、土地の所有者を調査したうえで適正な処分をお願いし、処分の相談などがあれば対応したいと考えている。

ただし、所有者が粗大ごみ等ではなく、使用もしくは個人の土地に置いている物ということであれば所有者の財産とも考えられることから、町としては、景観を損なっているという声があることなどを所有者にお伝えし、景観への配慮についてのお願いをするしか方法がないというのが実情である。

町としては、今後とも、メロディーラインを含め、町内の環境整備、美化活動に積極的に取り組んでまいりたい。(町長)

## ◆第2回議員研修◆



末光勝幸議員

第58回のこの研修会は、10月12日に松山市のひめぎんサブホールで開催された。

最初に、中国漁船の尖閣諸島への不法侵入と衝突事件があった二〇一二年頃からメディアに頻繁に登場するようになった東海大学海洋学部教授の山田吉彦氏が「海に守られた日本から海を守る日本へ」と題して講演された。

山田氏によると、日本は世界有数の海洋国家であると解説。北は択捉島から南は沖ノ鳥島、東は南鳥島から西は与那国島まで、東西南北約三〇〇〇キロ、六八五二一の島で構成されている。海洋面積は世界六位の海洋大国であるという。



無法な中国漁船

日本が集団的自衛権等、あまり中国を刺激すると戦争が起きるのではという意見もあるが、以下の理由から絶対に戦争にはならないと自説を述べた。①軍事力は日本が中国より有利

②中国が海洋進出するためには沖繩を横切らなければならぬが、有事の際は封鎖され戦略上不利になる。

日本の豊富な海洋資源として、メタンハイドレート、海底熱水鉱床等の紹介もあった。右派と称される山田教授は、中国がその資源を狙っているとの論を展開した。



初代「宙組」組長の  
大峯麻友氏の講演

続いて「宝塚に学ぶリーダーシップとチームワーク」というテーマで、初代「宙組」組長の

宙組で男役を演じた大峯さんは、宝塚の厳しい上下関係の中で、宝ジェンヌとして最も必要とされるのは、見た目の美しさの取得だということ。また、掃除の厳しさから学ぶ団結力、連帯責任慕われる上級生かわいがられる下級生であること。「怒る」と「叱る」の使い分けで深まる上下

の絆など、女性特有のコミュニケーションにより、組長としてチームをまとめるノウハウを歌の実演を交えて披露された。  
硬軟ありの有意義な研修会でした。

## ◆ 第2回議員研修 ◆



竹内一則議員

10月12日、松山市のひめぎんホールで第58回四国地区町村議会議長会研修会が開催されました。二人の講師の先生をお迎えして、講演をいただきました。

まず、始めに東海大学海洋学部の山田吉彦先生から「海に守られた日本から海を守る日本へ」と題して講演をいただきました。日本は古来から海に囲まれており、自然豊かな列島であり、また自然の驚異にもさらされ、津波や高潮などの被害に見舞われることも多かったそうです。日本の近海には、地下資源も豊富でしたが、近隣の国々から利権争いや海産物を奪取られ、それにより国益を侵されたり、漁業関係者や海の幸を生業している人々の生活を脅かされている現実に対して、日本から海を守ることをしていく必要があります。

さらに北朝鮮からのミサイル攻撃、中国やロシアの領土問題等、複雑にしている現在をどう

していくべきかを話されました。日本は、海に覆われているが、近隣国とどのようにつきあっていくか、間違っても軍事衝突は避けたいところであります。



第58回四国地区町村議会議長会研修会  
松山市ひめぎんホールで開催

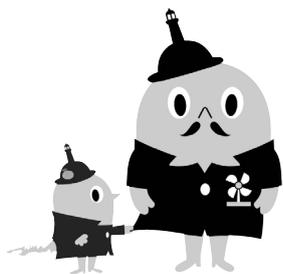
次に、元宝塚歌劇団初代「宙組」(そらぐみ)組長の大塚麻友先生から「宝塚に学ぶリーダーシップとチームワーク」と題して講演をいただきました。宝塚時代の活動の中でリーダーシップとチームワークについて分かりやすく、また興味深い話なども交えながら話してくださいました。第一印象の大切さは見た目、外観がとても大事にすべきで、声のトーンや明るさ、歯切りの良さなどがポイントになってくること

でした。また、講演の途中で姿勢を正しくすることの大切さを説明する時に、会場にいる全員を立たせて、体全体を伸ばしたり、眠気防止に効く体操をして場をリフレッシュさせていただきました。最後には「スマイレの花咲くころ」を熱唱していただきました。宝塚時代と変わらない歌声でした。

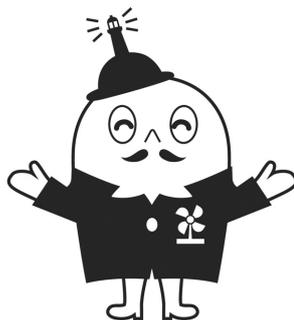
半日という時間でしたが、とても有意義な研修となりました。議員として、コミュニケーションも大切に地域の皆様の声を聴いていきたいと思われました。

この度、サダンディーの子どもで、チビダンディーがデビューすることになりました。

親子共々よろしくダンディー



伊方町イメージキャラクター  
サダンディー親子



## 議 会 目 誌

11月12日	佐田岬マラソン2017	12月28日	プロ野球愛媛県人会野球教室
14～15日	県議長会第2回全員協議会（鬼北町）	1月3日	成人式
19～22日	地方自治法70周年記念式典 第61回町村議会議長全国大会（東京）	11～13日	第32回人権啓発研究集会（神戸市）
30日	南予水道企業団（宇和島）	18日	定期監査・例月現金出納検査（監査委員） 県議長会第3回全員協議会（松山）
12月1～3日	第69回全国人権・同和教育研究大会（島根）	22日	国際交流協会理事会
4日	町商工会合併10周年記念式典	24～25日	全国町村監査委員協議会第27回定期 総会（東京）【代表監査委員】
6日	議会運営委員会	2月1日	議会運営委員会
10日	人権フェスタ2017"いかた"	3日	成人講座
11日	例月現金出納検査（監査委員）	6日	茨城県東海村議会会派（新政とうかい） 調査視察 知事との意見交換会（松山）
14日	議員全員協議会	9日	第46回臨時会
20日	第51回定例会		
22日	第51回定例会		
27日	八幡浜施設事務組合議会（八幡浜）		

## 委 員 会 （ 協 議 会 ） 報 告

月 日	委員会（協議会）	概 要
12月6日	議会運営委員会	第51回定例会の運営について
12月14日	議員全員協議会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 条例の制定等について</li> <li>2. 伊方町中期財政見通しについて</li> <li>3. 加周保育所の閉所について</li> <li>4. 瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設認知症高齢者グループホームの再開について</li> <li>5. 伊方町社会福祉協議会の経理の状況について</li> <li>6. 町内福祉事業所に対する一般廃棄物処分費補助金について</li> <li>7. 伊方町観光交流拠点施設整備について</li> <li>8. 三崎種苗生産施設改修工事請負契約の変更締結について</li> <li>9. 地域おこし協力隊について</li> <li>10. 町内全小学校情報機器の取得について</li> <li>11. 伊方町立小中学校空調設備整備事業について</li> <li>12. 三崎公民館解体工事について</li> <li>13. 平成29年度伊方町一般会計補正予算（第4号）概要</li> <li>14. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正野出張診療所の休診について</li> <li>・ 伊方町買物弱者支援事業費補助金交付要綱概要</li> <li>・ 愛媛県市町総合事務組合同規約の変更並びに共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について</li> </ul> </li> </ol>
2月1日	議会運営委員会	第46回臨時会の運営について



サダンディーは、議会だよりの中に何個出てくるか見つけてみてください。  
前回の「サダンディー」の数は・・・。  
【5】個でした。